

重点戦略

重点戦略1 若い世代や子育て世代への支援

【方向性】

- 暮らし続けられる生活環境の整備
- 家族を持つための環境づくりの推進
- 子どもを生まやすい環境の整備
- 子どもを育てやすい環境の整備
- 教育環境の充実と多様な学びの提供

主な指標

子どもを生ま育てやすいと思う市民の割合

現状値

86.3%

2032年

90%

重点戦略2 魅力ある働く場の創出

【方向性】

- 産業の振興および担い手の確保
- 働きやすい環境の整備

主な指標

「生活と仕事の調和（ライフ・ワーク・バランス）」の支援に取り組んでいる事業所の割合

現状値

24.4%

2032年

36%

重点戦略3 にぎわいの創出

【方向性】

- 刈谷駅周辺のにぎわいづくり
- スポーツを生かしたにぎわいづくり
- 歴史・文化資源を生かしたにぎわいづくり
- 刈谷ハイウェイオアシス周辺のにぎわいづくり

主な指標

刈谷駅周辺は活気や魅力があると思う市民の割合

現状値

66.3%

2032年

68%

重点戦略4 誰もが活躍できる社会の形成

【方向性】

- 市民一人一人が支え合う地域共生社会の形成
- 生きがいを持ち健康に暮らせる環境づくり
- 市民活動の推進

主な指標

地域の支え合いにより高齢者や障害者が安心して暮らせると思う市民の割合

現状値

72.4%

2032年

81.1%

重点戦略5 安全に暮らし続けられる環境の整備

【方向性】

- 危機に備えた強くしなやかなまちづくり
- 安心安全に暮らせる地域の形成
- 環境に配慮した持続可能な社会の形成
- 都市機能が集約した都市構造の形成

主な指標

災害に強いまちだと思える市民の割合

現状値

60.7%

2032年

68%

都市像の実現に向けた取組

まちづくりの主要な課題を解決し、将来都市像の実現に向けて、5つの重点戦略を掲げるとともに、4つの基本方針と20の施策からなる基本方針別計画、これら全てに共通するマネジメント方針を策定し、各方針における施策を推進します。

